

商業科紹介 第3弾

地域との交流

商業科では地域の方々との交流を積極的に行っています。その主な内容について紹介します。

課題研究

商業科35Rが3人から6人で班をつくり、各班で一年間の成果をまとめ、商業科課題研究発表会で、商業科の1、2年生に対して発表し、継続した活動ができるようにしています。

主な活動内容としては商業科オリジナルの商品(タオル、スイーツ)開発や観光客向けの地域紹介マップ作成など様々なものがあります。地域の方々からアドバイスや制作の協力を得て充実した活動をしています。



花火を題材にしたデザインタオル↓

↓先輩方が作ったスイーツ



タグをつけ、
商業科をPR→



商カフェ

本校の学校祭「曲高祭」で商業科カフェ（通称：商カフェ）を出店します。課題研究で開発したスイーツを販売します。

3年生が店のレイアウトや飾り付けをし、1年生が販売実習として行います。二年間一般公開がなく、出店することはできませんでしたが、来年はぜひ商カフェを復活させて曲高祭を盛り上げたいと思います。



しゅしゅまる祭り

「しゅしゅえっとまるしゅ」さんが毎年開催している「しゅしゅまるまつり」に参加し、ご協力いただいた企業さんのブースで、商品の宣伝や販売をします。広範囲から多くの方々が来店するため、本校の商業科をアピールする貴重な機会になっています。



青年会議所との交流

昨年より大曲青年会議所さんから協力を得て、講演会や講習会、商品開発に必要なアドバイスをしていただき、実学を学ぶ機会が多くなりました。

昨年は購買意欲をもたせるためのパッケージデザインの講習会、今年は機能や値段という量ではなく「質的価値」という今後の地域経済の発展に必要な知識を学びました。



前回の第2弾掲載から期間が経過してしまいましたが、先輩方が立ち上げた商業科PRを継続していくことも大切であると考えています。

商業科はこのような活動を通して地域との交流を行っています。是非、興味を持っていただければ幸いです。

商業科PR班